

## Forum Feedback

### GSEF の要約

GSEF2016 は、世界の社会経済フォーラムの第 3 回であり、2013 年にソウル市が地域の社会経済パートナーと協力して開始した主要な国際会議です。

2014 年の第 2 回は地方自治体と市民社会の関係者を集め、社会経済と連帯経済を地域経済発展の重要な要素と認識している常設の国際協会としての GSEF の憲法を生み出した。

### 参加

GSEF2016 はほぼ魅了されました

フォーラムの中心テーマ、地方政府と都市開発のための社会経済主体とのコラボレーションについて話し合うために、62 の国と 200 の地方政府代表を含む 330 の都市からの 1,500 人の参加者。



### 参加者の内訳

52%が社会・連帯経済組織とネットワークの代表者であった

地方自治体の代表者は 20%

8%が学者の代表者であった

10%が市民社会代表者であった

10%が他の参加者（メディア、ボランティア）



### 参加者の出身地域

6%アフリカ

16%ヨーロッパ

ラテンアメリカ 8%

11%アジア

北米 59%

### プログラム

30 のワークショップを提供

11 ワーキンググループ

38 カ国から提示された 120 のイニシアチブ（提出の要求に応じて受け取った 400 のイニシアチブの中から選択）



公正で持続可能な開発のための指針として社会経済の例を議論し、共有するための 6 回のセッション。

ウェブキャスト：約 350 人の人々がプレナリーセッションをウェブ上で視聴し（4ヶ国語で利用可能）、フォーラムに続いて 2ヶ月間に 4,780 人が録画を見た。



ポスターセッションで発表された 34 のイニシアチブ：

ケベックから 25 人、他国から 9 人

3 の魅力的なフィールドが 6 つのケベック

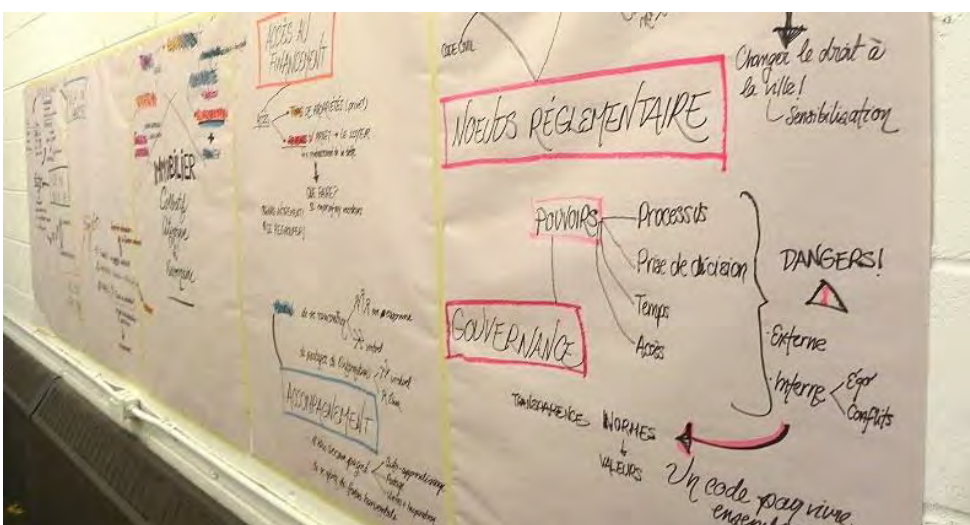


ク地域を訪れます。ケベックでの社会経済の展示に加えて、これらの現地訪問は、訪問された 44 の社会経済企業の最前線の俳優と会い、議論する特別な機会でした。





さらに、3つのサイドイベントでは、300人以上の人が集まり、文化とSSE、非定型住宅とSSEに関する研究を議論しました。



生産的な会議

GSEFconnect プラットフォーム

参加者間の知識移転を最大限にするために、GSEF2016は参加者間の一致を特定し、フォ

ーラムの間に対面した会議を計画するように設計された GSEFconnect プラットフォームを利用可能にした。

このツールのおかげで、200 以上の会議が開催され、参加者の 82%がプラットフォームを介して要望や専門知識を提供していました。



### 都市のネットワーキング

セッションは、小規模なグループでの経験を共有し、特に共同空間の開発、市民社会と公的機関を含む共同建設、影響を測定し、共同体を評価するための有望なイニシアチブを特定するためのものであった。SSE と SSE の公共調達のために。ほぼ 100 人が出席した。



### 即興ワークショップ

これらのワークショップにより、参加者は特定の時間と場所で参加者を招待して議論を行うことができました。彼らは、プログラムに参加していない科目に対処したり、ワークショップで開始されたディスカッションを続けるのに役立つことが分かった。

参加者には 11 の即興演奏会が提案された。





### ネットワーキングの夜

このお祝いの夜には約 800 人が集まりました。一般市民にも公開されているこの活動には、モントリオールの 200 人以上の住民が含まれていました。



### マスコミ報道

#### ケベック州

- ・すべての主要国のメディアからのイベントへの関心
- ・30 人以上のジャーナリストがいる
- ・約 60 回のインタビューの調整
- ・Le Devoir と La Presse の優れたカバレッジ、Palaisdescongrès からの RDIÉconomielive に関する社会経済の 1 時間スペシャルに加えて 9 月 7 日
- ・良好な地域別カバレッジ

手短かに言えば、主にケベック州の 230 以上の記事/題材（プレス、テレビ、ラジオ、ウェブ）は、総視聴者数が 1,650 万人（視聴可能性）

#### 国際的に

- ・30 件以上のメディア認定依頼を受けた
- ・現在 20 名のジャーナリスト
- ・少なくとも 15 の面接の調整

・主にヨーロッパと韓国での結果

\*国際的な本質にもかかわらず、このデータは網羅的ではなく、国際メディアの視聴者が利用できず、フリーツールを使用してすべての出力を外国語で追跡することが難しいためです。したがって、GSEF2016 の総数が、増えた数を特定することなく、以前に述べた 1650 万人の視聴者の到達範囲を超えていることが正しく分かります。

## ソーシャルメディア

### ニュースレター

・15 名のニュースレターが、主催者、元 GSEF 参加者、GSEF2016 ウェブサイトで購読した人のメーリングリストに送られました。

・ニュースレターを受け取った人数は 3,800 人を超え、オープンした人は 50% 近くでした (目標市場の通常の開設率 : 17%)

### フェイスブック

ケベック州と国際的に著名な動員ツール

・5000 人以上の人々がこのページをフォローし、投稿された情報に反応した

### Twitter

・フォーラムの初日 (9 月 7 日)、#GSEF2016 は 1 時間に平均 80 回ツイートされ、そのようなニッチな対象については非常に優れたパフォーマンスを示しました。

### 連帯拠出

54 名の参加者といくつかの金融パートナーが、参加者が GSEF2016 に参加できるように資金を寄付しました。

合計で、GSEF2016 により 73 回の旅行または参加申請が行われました。



### 評価

・評価調査を完了した参加者の 80% が、GSEF2016 を優良または優良と評価しました。

・GSEF2016 に参加した具体的な成果は、新たな接点を確立し、知識を深め、既存の問題、慣習、ツールについての認識を高めることでした

・調査回答者の 75% 以上が地方自治体および GSEF2016 の SSE 関係者に与えられた可視性に満足していた。

フォーラム中のネットワーキングは、参加者が最も言及した活動の 1 つでした。プログラミングのチャンスを超えて、回答者の 60% が特に GSEFconnect プラットフォームとネットワーキングルームを高く評価しました。





## イベントのスナップショット数枚

Chantier de l'economie sociale の Nancy Neamtanof 氏と GSEF Association 事務局長の Laurence Kwark 氏は、本会議を主催し、議論に関するフィードバックを提供しています

## GSEF2016 に続く GSEF 協会の総会





## GSEF2016 の成果

モントリオールから GSEF2016 宣言を読む

ワークショップとワーキンググループで行われたディスカッションの概要をダウンロードする

フォーラムに提示された取り組みの概要をダウンロードする



## SEF2016 の成果

社会・連帯経済に関するイノベーションと知識移転のための国際センターの創設 (C.I.T.I.E.S)

モントリオールに本拠を置く新しい国際機関。ソウル、ビルバオ、モンドラゴン、バルセロナと提携。 C.I.T.I.E.S.の使命は、地方政府と市民社会の協力を促進する GSEF 協会とその使命を支援することで、社会的連帯経済に関する国際的な普及と実践と知識の移転を促進することである。 [www.cities-ess.org](http://www.cities-ess.org)





・フォーラムの後で参加者の中で実施された調査によれば、彼らが現在発展し続けていることに最も関心のあるプラクティスは、

- ・社会的イノベーション 41%
- ・SSE ファイナンス 38%
- ・影響測定 30%

・GSEF2016（9月9日）の終わりまでに、GSEF 協会は地方自治体から新たに 10 回の会員申請を受けました。

・GSEF2016 共催者と GSEF 協会は、国際的にもケベックでも SSE プラクティスの進展に関するフォーラムで議論されたイニシアチブと観測事項を強調することを約束します。

## 次回大会

バスク国（スペイン）のビルバオ市は、2018 年に開催される GSEF の次期版のホストになる予定です。

もう一度お会いできるのを楽しみにしています！

GSEF 協会に連絡する：[gsef@gsef-net.org](mailto:gsef@gsef-net.org)

## GSEF2016

モントリオール市：[johannelavoie@ville.montreal.qc.ca](mailto:johannelavoie@ville.montreal.qc.ca)

Chantier de l'économiesociale：[beatrice.alain@chantier.qc.ca](mailto:beatrice.alain@chantier.qc.ca)